

EBM 検討会の時期を含む業績集（文献）

乳幼児の急性下痢症に対する治療ガイドラインを求めて

1. Evidence-based medicine, Meta-analysis と Guideline
五十嵐正紘 宮田章子 伊藤純子 加地はるみ 仲村和子 古川裕 前原幸治
外来小児科 2005 ; 8 : 245
2. 経口補液をいかにつかうか(組成による比較)
加地はるみ 宮田章子 三輪操子 仲村和子 五十嵐正紘 伊藤純子 古川裕
前原幸治 渡辺博
外来小児科 2005 ; 8 : 253
3. 希釈乳、乳糖除去乳は無効か？
前原幸治 伊藤純子 五十嵐正紘 加地はるみ 仲村和子 宮田章子 三輪操子
渡辺博
外来小児科 2005 ; 8 : 265
4. 乳酸菌製剤は下痢を何日短縮するか？
古川裕 五十嵐正紘 伊藤純子 加地はるみ 仲村和子 前原幸治 宮田章子
三輪操子 渡辺博
外来小児科 2005 ; 8 : 272
5. エビデンスとガイドラインの間にあるもの
伊藤純子 五十嵐正紘 加地はるみ 仲村和子 古川裕 前原幸治 宮田章子
三輪操子 渡辺博
外来小児科 2005 ; 8 : 280

アレルギー疾患予防における加水分解乳の推奨度の検討

加地はるみ 五十嵐正紘 伊藤純子 志田健二 仲村和子 古川裕 前原幸治
宮田章子
外来小児科 2006 ; 9 : 483

アンケートによる乳幼児嘔吐下痢症の診療行動調査

古川裕 五十嵐正紘 伊藤純子 加地はるみ 志田健二 宝樹真理 仲村和子
中村豊 前原幸治 宮田章子
外来小児科 2008 ; 11 : 126

EBM ジャーナルクラブのコーナー 1

吸入ステロイドは乳幼児での喘息進展予防効果を持たない！？

ガイドライン検討会 中村豊
外来小児科 2009 ; 12 : 128

EBM ジャーナルクラブのコーナー 2

吸入ステロイドは乳幼児での喘息進展予防効果を持たない！？

ガイドライン検討会 仲村和子
外来小児科 2010 ; 13 : 62

小児のインフルエンザワクチンの有効性と諸問題 -文献からの考察-

診療ガイドライン検討会

宮田章子 伊藤純子 加地はるみ 志田健二 宝樹真理 仲村和子 中村豊 古川裕
前原幸治
外来小児科 2010 ; 13 : 132

EBM ジャーナルクラブのコーナー3

夜尿症にデスマプレシンは有効か？

ガイドライン検討会 古川裕
外来小児科 2010 ; 13 : 372

著書

伊藤純子. エビデンスに基づいた子どもの腹部救急診療ガイドライン 2017 (日本小児救急医学会診療ガイドライン作成委員会) 第1部 小児急性胃腸炎診療ガイドライン
第4章 小児急性胃腸炎の治療2 食事療法
第5章 小児急性胃腸炎の治療3 薬物療法

論文

1. 中村 豊. 吸入ステロイドは乳幼児での喘息進展予防効果を持たない!? その 1. 外来小児科 2009; 12; 128-132.
2. 仲村和子. 吸入ステロイドは乳幼児での喘息進展予防効果を持たない!? その 2. 外来小児科 2010; 13; 62-66.
3. 古川 裕. 夜尿症にデスマプレッシンは有効か? 外来小児科 2010; 13; 372-376.
4. 前原幸治. 急性胃腸炎(増大号特集 正しく指示する食事療法・食事療法). 小児科 2017; 58; 1441-1449.
5. 冨本和彦. 北日本の一地域における母乳栄養児のビタミン D 充足状態評価. 日本小児科学会雑誌 2018; 122; 1563-1571.
6. 冨本和彦. ビタミン D 不足状態にある母乳栄養児における適切なビタミン D 補充療法. 日本小児科学会雑誌 2018; 122; 1683-1691.
7. 冨本和彦. 小児慢性便秘症の病態. 外来小児科 2020; 23; 284-290.
8. 冨本和彦. ビタミン D 欠乏の現状. 小児科臨床 2020; 73; 965-970.
9. 冨本和彦. プライマリケアにおける小児慢性機能性便秘症の治療. 日本小児科学会雑誌 2020; 124; 1214-1223.
10. 井上佳也, 田村一志, 友政 剛. 突発性発疹を対象とした熱性けいれんと鉄欠乏性貧血の関連性の分析. 日本小児科学会雑誌 2021; 125; 883-891.
11. 古川 裕, 伊藤純子, 井上佳也, 尾崎貴視, 加地はるみ, 多田香苗, 冨本和彦, 中村豊, 仲村和子, 前原幸治. 日本外来小児科学会診療ガイドライン検討会. 小児急性胃腸炎診療ガイドライン 2017 年版のその後の進展:「プロバイオティクスは有効」に変わりはないか? 外来小児科 2021; 24; 326-327.
12. 冨本和彦. 母乳栄養児における乳児期後期鉄欠乏. 外来小児科 2022; 25; 132-142.